

## 用語集

---

## 用語集

### あ 行

#### アクセス

目的地へ連絡するための交通の便や手段のことです。

#### アメニティ

心地よさ、快適さ、快適性、楽に暮らすために必要なものが整い、整備されていることです。

#### インフラ

インフラストラクチャーの略で、一般的には上下水道や道路などの社会基盤のことをいいます。

#### 沿道サービス

幹線道路沿道という立地条件をいかした商業・業務など、多様な市民サービス機能全般のことです。

#### オープンスペース

交通や建物など、特定の用途によって占有されない空地进行を空地のまま存続させることを目的に確保した土地を意味します。

#### 汚水処理人口普及率

下水道、農業集落排水施設等、合併処理浄化槽、コミュニティ・プラント（地域し尿処理施設）の汚水処理施設の整備人口を各市町村の行政人口（住民基本台帳人口）で除して表した指標です。

### か 行

#### 環境共生型住宅

環境共生住宅とは、人と住まいを取り巻く環境をより良いものにしていくという設計思想や、このような考え方に基づいて建築された住宅のことです。

#### 狭あい道路

幅員が狭い道路のことで、一般的には幅員 4 m 未満の道路をいいます。

#### 共同墓地

町や民間事業者などが整備・管理する共同で利用できる墓地です。

#### 緊急輸送道路

地震直後から発生する緊急輸送を円滑に行うため、高速自動車国道、一般国道及びこれらを連絡する幹線道路と知事が指定する防災拠点を相互に連絡する道路です。

#### グローバル化

これまでの国家や地域などの境界を越えて、地球規模で複数の社会とその構成要素の間での結びつきが強くなることに伴う社会における変化やその過程をいいます。

#### 下水道普及率

下水道普及率 = 下水道利用人口 / 総人口。

#### 建築協定

建築基準法に基づき、一定の区域内の土地所有者等の全員合意により、その区域内における建築物の敷地、位置、構造、用途、形態、意匠または建築設備に関する基準について協定を締結するものです。

#### 交通安全施設

歩道、道路照明灯、防護さくなど

の交通の安全を確保するための施設です。

#### **交通結節機能**

鉄道駅などにおいて円滑な乗継ぎや乗換えが確保されていることです。

#### **混雑度**

道路の混雑の程度を表す指標で、交通の容量に対する実際の交通量の比で示される。混雑度が 1.0 を超えると、当該道路が混んでいることを示しています。

#### **コーホート法**

コーホート（同時期に出生した集団）ごとに、出生、死亡、社会移動の影響を考慮して将来人口を推計する方法です。

#### **コージェネレーション**

内燃機関、外燃機関等の排熱を利用して動力・温熱・冷熱を取り出し、総合エネルギー効率を高める、新しいエネルギー供給システムのひとつです。

#### **コミュニティ**

共通の目標や関心事に基づく、相互に信頼感のある住民の組織、またはこれにより成り立つ地域社会のことです。

#### **コンパクトな市街地形成**

都心部を有効に活用することにより、都市全体をまとまりのある市街地として形成することです。

## **さ 行**

### **里山（さとやま）**

里山とは、集落、人里に接した山、あるいはこうした地形において人間の影響を受けた生態系が存在している状態を指す言葉です。

#### **市街化区域**

都市計画法に基づき指定されたすでに市街地を形成している区域及びおおむね 10 年以内に優先的、計画的に市街化を図るべき区域です。

#### **市街化調整区域**

市街化調整区域は、市街化を抑制すべき区域です。

#### **社会資本ストック**

公共投資が蓄積されたものが社会資本ストックであり、既に整備された道路、公園、公共建築物など公共施設の蓄積を言います。

#### **自然的環境インフラネットワーク**

河川などの自然環境を基本とする自然生態系のつながりです。

#### **循環型社会**

環境への負荷を減らすため、自然界から採取する資源をできるだけ少なくし、それを有効に使うことによって、廃棄されるものを最小限に抑える社会のことです。

#### **準用河川**

河川法が適用されない普通河川のうち、市町村が特に指定した河川を言います。二級河川に関する規定が準用されるためこうよばれます。

#### **親水、親水空間**

水辺に近づける、水にふれられるなど、水への親しみや、それらが感じられる空間のことです。

**スプロール**

都市が鉄道や道路などに沿って無秩序に拡大し、周辺部を蚕食していく現象です。

**製造品出荷額等**

1年間における製造品出荷額、加工賃収入額、製造工程から出た廃物の出荷額の合計です。

**総合計画**

長期的な将来展望に基づき、町政運営を総合的・計画的に進めるための根幹となる計画で、行政の各分野における計画や事業展開の指針になるとともに、町民と行政の共通の将来目標となるものです。

**た 行****ダイナミズム**

内に秘めたエネルギー、力強さ、活力をいいます。

**多自然型川づくり**

多自然川づくりとは、河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するために、河川管理を行うことです。

**TMO**

商業地の活性化（タウンマネジメント）を行う機関の略称です。

**地域安全ステーション**

交通安全対策と防犯対策等の強化を図るべく啓発の拠点として整備さ

れたものであり、住民（ボランティア）・行政・警察が三位一体となった活動により地域の安全で安心なまちづくりを推進します。

**地域高規格道路**

地域の自立的発展や地域間の連携を支える道路として整備することが望ましい路線で、自動車専用道路もしくはこれと同等の規格を有し、概ね60km/h以上の走行サービスを提供できる道路です。自動車の高速交通の確保を図るため必要な道路で、全国的な自動車交通網を形成する自動車専用道路です。

**地区計画**

地区計画とは、地区の課題や特徴を踏まえ、住民と町とが連携しながら、地区の目指すべき将来像を設定し、その実現に向けて都市計画に位置づけて「まちづくり」を進めていく手法です。

**地方分権**

特に政治や行政において、国家権力を地方自治体に移して分散させる体制を指します。

**超高齢化社会**

一般的には、高齢化率（65歳以上の人口が総人口に占める割合）によって以下のように分類されます。高齢化社会：高齢化率 7%～14%、高齢社会：同 14%～21%、超高齢社会：同 21%～（他に20%以上、25%以上という記述も見られます。）

**DIID（ディーアイディー）**

DIIDは国勢調査区の人口密度が約4,000人/km<sup>2</sup>以上である区域が

隣接して、合計の人口が 5,000 人以上となる一団の区域のことです。

### DIY (ディー・アイ・ワイ)

専門業者に任せずに自らの手で生活空間をより快適に工事しようとする概念のことです。

### デイサービス施設

介護の必要な方の日帰り通所施設です。

### (都)

都市計画道路の略です。

### 都市計画区域

健康で文化的な都市生活と機能的な都市活動を確保するために都市計画法その他の法令の規制を受けるべき土地の範囲です。

### 都市計画道路

健全な市街地の形成と活力ある都市形成に寄与するため、都市の基盤的施設として都市計画法に基づいて都市計画決定した道路をいい、その機能に応じて、自動車専用道路、幹線街路、区画街路、特殊街路の 4 種類に分けられます。

### 都市施設

都市計画法に規定された施設を言い、道路・鉄道などの交通施設や、公園等の公共空地、電気・ガス・上下水道などの供給処理施設、教育文化施設などを指します。

### 土地区画整理事業

土地区画整理法に基づき、都市計画区域内の土地について、公共施設の整備改善及び宅地利用の増進を図るために行われる土地の区画形質の

変更や新設又は変更に関する事業です。

### 土地利用純化

一定地域の土地の使用形態(住宅、商業・業務、工業など)を統一させていくことにより、街での生活の総合的な向上を目指していくことです。

### トリップ

交通目的をもって、人がある地点から他の地点へ移動することをトリップといいます。

### トレンド

時代の趨勢(すうせい)、潮流、流行のことを指す。マーケティング、経済動向分析などの分野でよく使用されます。

## な 行

### ニーズ

必要性のことで、必要なものやサービスが欠けている状態をいいます。

### 二酸化炭素の削減

1997 年の地球温暖化防止についての京都議定書の採択、1998 年の国の「地球温暖化防止対策の推進に関する法律」の制定を踏まえ、二酸化炭素の削減による地球温暖化防止の取り組みが必要となっています。

### ニュースレター

計画の策定状況などを知ってもらうために発行する情報誌です。

### 農業振興地域

一体的に農業の振興を図ることが必要である地域について、農業経営

に関する基本的な要件を備えるものについて、都道府県知事が指定する地域をいいます。

### 農用地区域

農業振興地域の中において農業基盤の整備をすすめる区域であり、農業関係の公共投資が重点的に投入される区域です。

## は 行

### ハザードマップ

自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したものです。

### パブリックコメント

パブリックコメントとは、意見公募手続のことで、計画等の策定にあたり、広く公(=パブリック)に、意見・情報・改善案など(=コメント)を求める手続をいいます。

### バリアフリー

障害のある人が社会生活をしていく上での障壁を取り除くことです。もともとは、段差解消などハード面の色彩が強いですが、広義には障害のある人の社会参加を困難にする障害の除去(ソフト面の社会的、制度的、心理的な障害)を含みます。

### パーク&ライド

鉄道駅周辺に駐車し鉄道を利用して通勤・通学・買物その他に利用する交通手段のことです。

### ヒートアイランド現象

都市部の気温がその周辺の非都市部に比べて異常な高温を示す現象です。

### 物価指数

消費者物価指数は、全国の世帯が購入する家計に係る財及びサービスの価格等を総合した物価の変動を時系列的に測定したものです。

企業物価指数は国内の企業間取引の価格を対象とした物価指数です。

### フレーム

物事の枠、枠組みをいいます。

### 防火地域・準防火地域

建築物が密集する市街地で火災が発生すると、多くの人命や財産が失われてしまいます。

そのような被害を最小限に食い止めるため、市街地の不燃化を図るため、都市計画において「防火地域」「準防火地域」が定められ、耐火建築物としなければならない建物、耐火建築物または準耐火建築物としなければならない建築物などが定められています。

### 歩行者ネットワーク

安全で快適な歩行空間を有する道路網のことです。

## ま 行

### 道の駅

国土交通省により登録された、休憩施設と地域振興施設が一体となった道路施設です。

### 緑のネットワーク

緑道・幹線道路の街路樹等、河川、森林などが相互に結びつけられ、水や緑を感じ、ふれあえる空間をいいます。

## モビリティ

モビリティとは移動性のことです。

## モータリゼーション

自動車が大衆に広く普及し、生活必需品化することを言います。

## や行

### 遊水地

洪水時の河川の流水を一時的に氾濫させる土地のことです。

## ユニバーサルデザイン

バリアフリーはもともとあった障壁を取り除くことを目指していたのに対し、ユニバーサルデザインはバリアフリーをさらに進めて、障害のある人を特別に対象とするのではなく、改善または特殊化された設計なしで、最初からすべての人に使いやすいように配慮されたデザインをいいます。

## 用途地域

都市機能の維持・増進、居住環境の保護などを目的とした土地の合理的利用を図るため、都市計画法に基づき、建築物の用途、容積率、建ぺい率などについて制限を行う制度です。

## ら行

### ライフスタイル

生活の様式で、その人間の人生観、価値観を反映した生き方のことです。

## ライフライン

電気、水道、ガス、電話など日常生活に不可欠な線や管で結ばれたシステムの総称です。

## 流域関連公共下水道

2つ以上の市町村の区域における下水道を排除するため、一般的に都道府県が設置する流域下水道に対し、その流域の市町村がそれぞれ単独で整備する公共下水道を流域関連下水道という。流末は流域下水道に流され処理されます。

## 流出入口

当該市区町村から他の市区町村へ通勤・通学する人口のことです。

## 流入人口

他の市区町村から当該市区町村へ通勤・通学する人口のことです。

## わ行

### ワークショップ

一方通行的な知や技術の伝達でなく、参加者が自ら参加・体験し、グループの相互作用の中で何かを学びあったり創り出したりする、双方向的な学びと創造のスタイルとして定義されています。

住民参加型まちづくりにおける合意形成の手法の一つとして用いられています。

